

部品交換要領書

玄関ドア・防火玄関ドア [DH=1900] D71~79用
サムラッチハンドル錠セット

HHW12-091
2014年12月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

サムラッチハンドル錠セット	取付ねじ	交換要領書
 <p>HH-J-0230U9</p> <p>1セット 子カギ：3本</p>	 サムラッチハンドル 取り付け用：3本  補助錠シリンダー 取り付け用：2本  主錠・補助錠ケース 取り付け用：4本	<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>本書</p> </div> <p style="text-align: right;">1枚</p>

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー

 1本

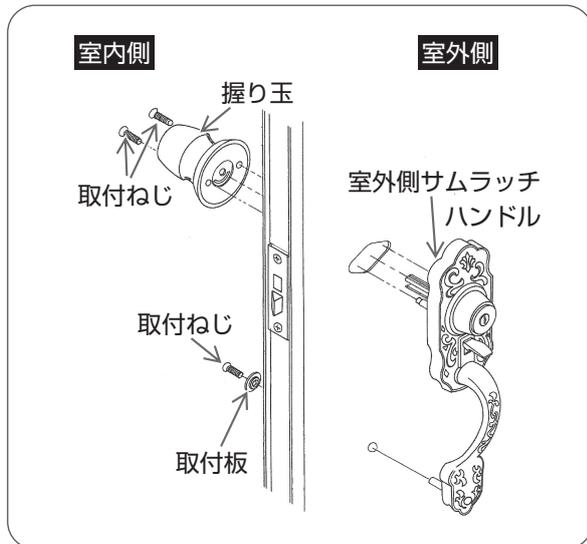
※部品が全てそろっていることを確認してください。
同梱されているものには取付ねじ以外にもありますが、交換用には使用しません。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1ハンドルの取りはずし



室内側よりプラスドライバーで握り玉および取付板の取付ねじをはずし握り玉および室外側ハンドルをはずす。
※取付ねじをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

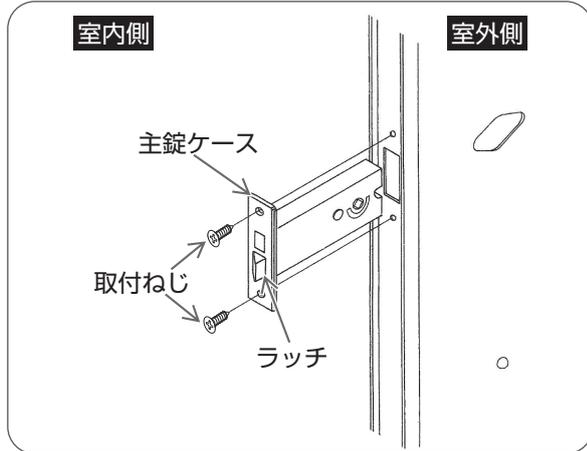
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

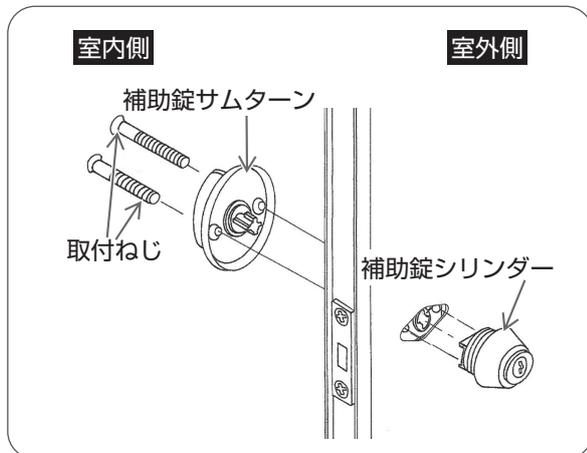
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

2 主錠ケースの取りはずし



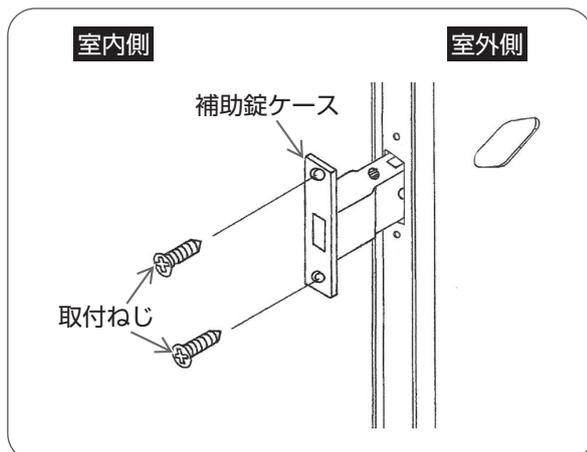
プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし錠ケースをはずす。

3 補助錠シリンダー・サムターンの取りはずし



室内側よりプラスドライバーでサムターンの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーをはずす。
※取付ねじをはずすと、シリンダーがはずれます。
落下にご注意ください。

4 補助錠ケースの取りはずし



プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし錠ケースをはずす。

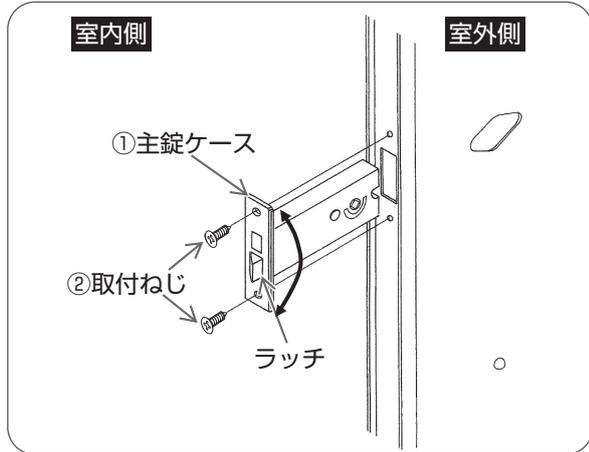
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

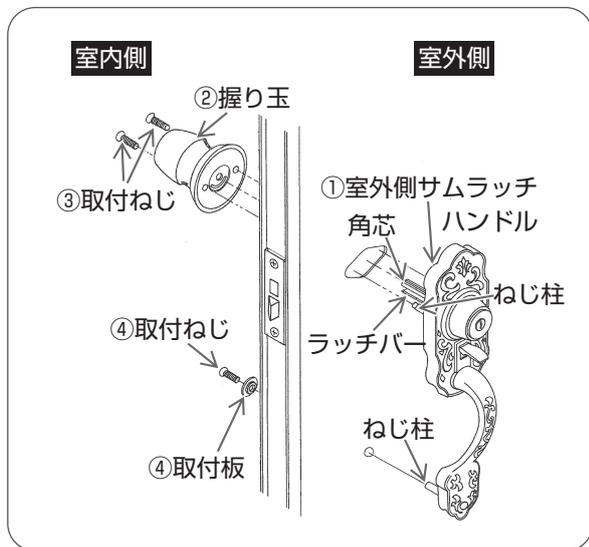
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけがをるおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 主錠ケースの取り付け

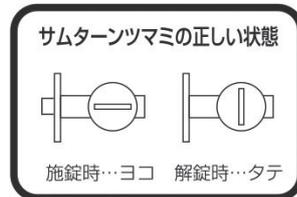


- ①ラッチの背(フラットの面)が室外側に向くようにして錠ケースを取付穴に差し込む。
※本図は右勝手を説明しています。
- ②プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 サムラッチハンドルの取り付け



- ①室外側より室外側ハンドルを錠ケース穴に差し込む。
※ラッチバー、角芯、ねじ柱を各穴に差し込んでください。
- ②室内側より握り玉を施錠状態とサムターンツマミの向きを合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※ラッチバー、角芯を握り玉の各穴に差し込んでください。



- ③室内側よりプラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ④室内側より取付板をねじ柱に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

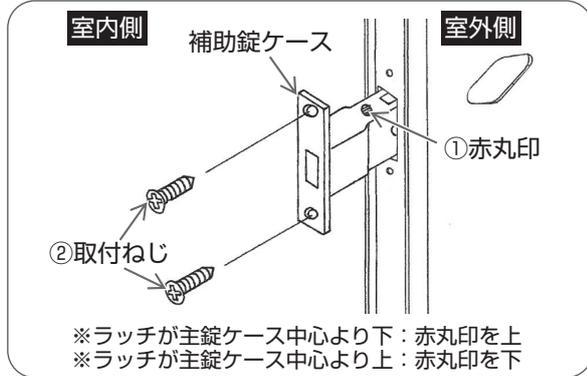
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

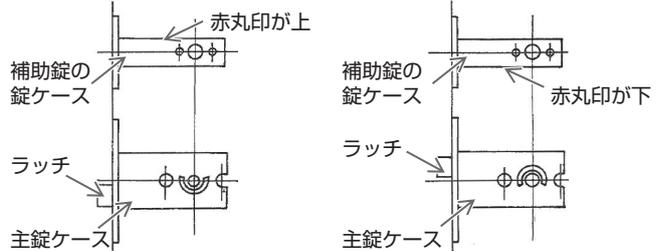
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

3 補助錠ケースの取り付け



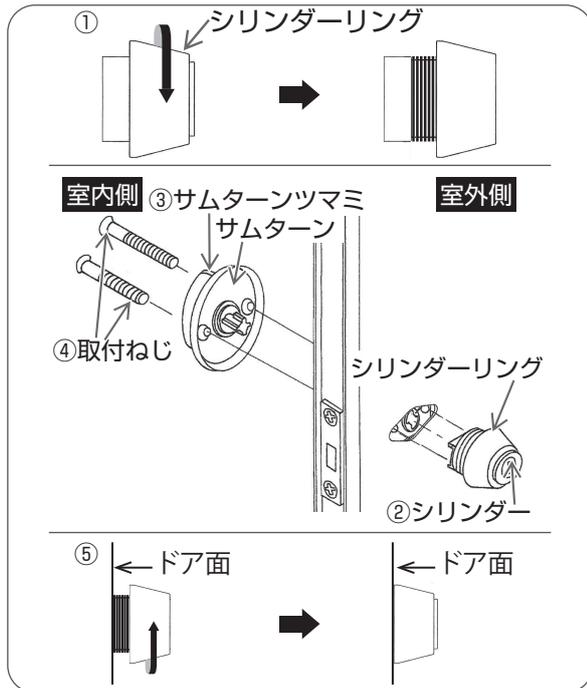
①主錠ケースのラッチ位置と補助錠ケースの向きを合わせ、取付穴に差し込む。

〈ラッチが主錠ケースの中心より下の場合〉 〈ラッチが主錠ケースの中心より上の場合〉
補助錠ケースの赤丸印を上にして差し込む 補助錠ケースの赤丸印を下にして差し込む



②プラスドライバーで取付ねじをしめる。

4 補助錠シリンダー・サムターンの取り付け



①シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに止まるまで回しきる。

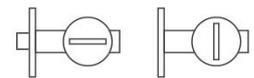
②室外側よりシリンダーを錠ケースの取付穴に差し込む。

※シリンダーのM I W Aマークが上になるように取り付けてください。



③サムターンを施錠状態とサムターンツマミの向きを合わせて差し込む。

サムターンツマミの正しい状態



施錠時…ヨコ 解錠時…タテ

④プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所にしめる。

⑤シリンダーリングを時計回りに回してしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

品名/HH品番	姿図	お願い	交換要領手順	同梱品	取付ねじ
サムラッチ(外)・シリンダーセット HH-J-0008U9		交換の際に取りはずした室内側握り玉・台座・取付ねじ・取付板及び室内側補助錠サムターン・取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。	取りはずし:P1-1参照 取り付け:P3-2参照	サムラッチハンドル(外):1個 主錠シリンダー:1個 補助錠シリンダー:1個 子カギ:3本	取付ねじは同梱されていません。現在取り付いている取付ねじを使用してください。 ※押しピンが同梱されていますが、交換用には使用しません。
主錠ケース本体 HH-J-0009		交換の際に取りはずした室内側握り玉・台座・取付ねじ・取付板及び室外側サムラッチハンドルは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。	取りはずし:P2-2参照 取り付け:P3-1参照	主錠ケース:1個	 主錠ケース
補助錠サムターン HH-J-0012		交換の際に取りはずした室外側補助錠シリンダーは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。	取りはずし:P2-3参照 取り付け:P4-4参照	補助錠サムターン:1個	 補助錠サムターン 取り付け用:2本